

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス UNISMILE		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 26日		~ 2026年 4月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2026年 3月 26日		~ 2026年 4月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 5月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・支援者の質を担保するための取組を継続的に行っていること	・方針の共有や知識の習得等を目的とした研修の実施 ・経験の浅い支援者を対象とした支援に関する理解度を図る試験の実施 ・経験の浅い支援者を対象とした利用者に対する基本的なかわりをテーマとした勉強会や振り返りの実施 ・経験の浅い支援者を対象としたOJTの実施	・事例を用いた研修の充実化 ・外部の有識者を招いた研修の実施
2	・生活空間が清潔に保たれている	・使用した玩具等の消毒を、その都度している ・利用者様が帰られた後に、フロア内を掃除し消毒している。	・物品の整理整頓し、掃除のみでなく常に過ごしやすい環境に整えていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後児童クラブや児童館との交流や地域の他のこどもと活動する機会が乏しい	・個別支援における優先度から、プログラムに反映し切れなかった	・本人、家族への意向確認の実施
2	・満足いただけていないご家族様がいらっしゃる	・情報共有が不十分だった可能性がある ・困りごと等があった際の対応が適切ではなかった可能性がある ・個々の支援を明確に伝えていなかった可能性がある	・今まで以上に密な連携や情報共有できるよう連絡帳を活用したり、送迎時を活用する ・困りごとに対しての見立てや可能性、支援方法を今まで以上に考える ・なんでも話していただけるような環境作りに取り組む ・支援内容を共有する
3			